

四旬節

40

エジプトを脱出したイスラエルの民は、
約束の地に入るまで、

40 年間荒野をさまよいました。



40

- イエスさまは40日間、荒野で断食しながら、悪魔の誘惑を乗り越えました。



四旬節



- クリスマスはこの期間にキリストの受難と死に立ち会い、復活を準備し、自分を振り返る時間を持ちます。
- 四旬節に、教会は、信者たちに、貪欲と利己主義から離れ、悔い改めとつぐない、断食と善行を勧めます。



- ・ 四旬節の始まりとして、私たちは灰の水曜日を過ごしました。人は土から来たのだから、土に帰ることを忘れないようにしましょう。
- ・ そして、四旬節の終わりは、洗足式の典礼から始まります。「ところで、主であり、師であるわたしがあなたがたの足を洗ったのだから、あなたがたも互いに足を洗い合わなければならない。」(ヨハネ13:14)







- ・ 悔い改めとは、「間違っただけをしたから、もう そうしないようにしよう」と誓うだけでなく、頭のとっぺんからつま先まで、完全に変わることを意味します。
- ・ 悔い改め、それは元に戻ることを意味します。どこに戻るのでしょうか？



- 初めて十字を切る祈りを習ったときの、あの震えるような気持ちに戻ってみましょう。初めて祈りを一つ一つ覚えた時、ミサに参加し、ご聖体が初めて自分の手に置かれた時のことを思い出しましょう。



